

令和元年度「学長との意見交換会」開催後の改善事項について（令和2年9月16日現在）

【意見①】

1号館と種月館の間にある連絡用通路の床のタイルを改善してほしい。
雨が降った際に濡れて滑るので危険だと思います。

【意見①に対する改善内容】

床が濡れて滑る対策として、以下のとおり改善いたしました。

1号館と種月館（3号館）の間にある連絡用通路（渡り廊下）の床タイルは、外部仕様で雨天時でも滑らない素材を使っています。

しかし、種月館は地震等で建物が受けるダメージを最小限に抑える構造（免震構造）となっており、建物全体が動いて地震の振動を吸収するため、1号館との間に隙間（クリアランス）が必要であり、その隙間をつなぐエキスパンションジョイントを設置しています。

これを塞ぐ部分がステンレス板のため、床タイルと比べると滑る場合があるため、滑り止め用テープの面積を増やしました。

【意見②】

A4サイズ以外の用紙を印刷できる場所を増やしてほしい。（特にA3）

図書館・PAO・教務部ロビーの印刷機の機能がそれぞれ違うため、用紙に合わせて印刷する場所を移動しなければなりません。機能を統一してほしいです。

【意見②に対する改善内容】

令和2年9月に、学内の印刷システムを入れ替えました。

1号館1階教務部前ロビー・キャリアセンター資料室・3号館4階情報自習室・情報グループ学習室（PAO）・図書館1階PCコーナー・2階メインカウンター前の機器を、A3用紙・カラー印刷・両面印刷に対応した複合機に統一いたしました。

以上